国土交通省
北海道運輸局
Hokkaido District Transport Bureau

Press Release

令和８年１１月６日

防げ！！冬の踏切事故！

ドライバー、歩行者に踏切前での安全確認を呼びかけます

北海道内の踏切事故は冬期に集中する傾向

- 過去５年間の踏切事故２２件中
  １４件（６３%）が冬期間（１２月～３月）に発生。
- 近年の踏切事故件数
  令和５年度５件、令和６年度４件、令和７年度４件 発生。

本格的な冬を前に全道各地で
「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

〖冬の踏切事故防止キャンペーン実施概要〗

- 実施時期　１１月１３日（金）～２２日（日）
- 実施主体　踏切事故防止運動推進協議会　（添付資料１）
- 実施内容
  ① 踏切前や駅での踏切事故防止の呼びかけ
  道内にある９箇所の踏切等で実施　（添付資料２）
  ② 列車内放送による啓発、駅及び構内でのポスター掲示等



＜問い合わせ先＞
北海道運輸局鉄道部安全指導課
長沼、田村
Tel： 011-290-2732

（添付資料１）

冬の踏切事故防止キャンペーンについて

北海道における踏切事故は、冬期に多発する傾向があり、踏切手前での一旦停止を確実に励行するとともに、路面状況に応じた自動車の安全運転が求められています。

平成２２年１月には深川市の踏切で、特急列車に大型ダンプカーが衝突し、列車が脱線する踏切事故が発生し、列車の乗客・乗員など４５名もの重軽傷者を発生させ、この事故により函館線が不通となり、道民生活に多大な影響を及ぼす大惨事となりました。

北海道運輸局では、平成５年度から「踏切事故防止キャンペーン」を重点施策として位置付け、鉄道事業者及び自動車関係団体等による「踏切事故防止運動推進協議会」を設立して踏切事故防止運動を実施しています。

今年度も、冬の交通安全運動期間中の１１月１３日から２２日までの１０日間、踏切を通行する自動車運転者と歩行者にキャンペーングッズやリーフレットを配布し、踏切手前での一旦停止等による踏切事故防止を呼びかけるとともに、列車内の放送及び列車、駅等にポスターを掲示するなどにより啓発活動を行います。

〔踏切事故防止運動推進協議会構成員〕

- 北海道北海道警察
- 北海道旅客鉄道㈱
- 道南いさりび鉄道㈱
- ㈠社㈱北海道ハイヤー協会
- 北海道自家用自動車協会連合会
- ㈠社㈱日本自動車販売協会連合会札幌支部
- 北海道地区レンタカー協会連合会
- 国土交通省北海道運輸局
- 日本貨物鉄道㈱北海道支社
- ㈠社㈱北海道バス協会
- ㈱公社㈱北海道トラック協会
- 札幌地区軽自動車協会

～踏切で注意していただきたいこと～

・踏切の手前では一旦停止し、列車が来ないことと前方に自分の車のスペースがあることを確認してから通過しましょう。

・警報機が鳴り出したら、絶対に踏切に入らない。

・もしも、通過中に遮断ポールが下がっても、あせらずに車で遮断ポールを押して脱出しましょう。

・もしも、踏切内で動けない状態になったら、ただちに非常ボタンを押してください。
（非常ボタンがない場合は、列車に向かって車に備えられた発炎筒で合図してください）

（添付資料　2）

令和8年度 冬の踏切事故防止啓発実施計画

踏切道付近等における啓発活動

実施地区	日 時		線 名	踏切名等	所 在 地
札　幌	11/16（月）	14:00	千歳線	東6線踏切	千歳市長都駅前3丁目
	11/18（水）	8:00	函館線	江別駅前、駅待合室	江別市上江別東町
	11/20（金）	8:00	札沼線	加藤作場踏切	札幌市北区拓北5条2丁目
				興産社踏切	札幌市北区拓北6条4丁目
室　蘭	11/18（水）	15:00	室蘭線	幌別学校道路踏切	登別市千歳町1丁目
	11/18（水）	10:00	室蘭線	小沼線通り踏切	白老町若草町2丁目
函　館	11/19（木）	14:00	道南いさりび鉄道線	大野道道踏切	北斗市久根別2丁目
釧　路	11/16（月）	10:45	根室線	釧路駅コンコース	釧路市北大通14丁目
旭　川	11/19（木）	10:00	宗谷線	永山町7丁目踏切	旭川市永山1条15丁目
	11/20（金）	10:00	宗谷線	旭川駅コンコース	旭川市宮下通8丁目

【啓発活動内容】
① グッズ、リーフレット等の配付（鉄道事業者が用意）
② のぼり桃太郎旗の掲出（鉄道事業者が用意）
③ たすきの着用（鉄道事業者が用意）